

一人一人が平和をつくる

読谷中学校 二年六組 當山祈月

私は、よく戦争や平和について考えます。みなさんは考えることはありますか。どうすれば、世界平和を実現できると思っていますか。

最近、北朝鮮のミサイル問題や憲法改正などの、私たちの身にいつ危険がおよんでもおかしくないニュースがたくさんあります。しかし、「共生社会」という、障害や人種などの違いをのりこえて共に生きる社会をつく

ろうと、平和につながる改革も進められています。私は、戦争や平和に関するニュースを他人事だと思い、少しも考えないことが一番だめだと思っています。答えがみつからなくても一人一人が考えることが、絶対に平和につながるかと信じているからです。

私が住んでいる読谷村には、千ピ千リカマという戦争中に多くの人々が亡くなったカマがあります。私は、小学生のときに平和学習で千ピ千リカマに行きました。千ピ千リカマの

ことは、たくさん勉強していたので実際に悲
惨なことが起こった場所に行くのは、とても
不安でした。行ってみて、千ピ千リかマを目
の前にすると、当時のことを想像してても
悲しくなりました。ここで、たくさんの方が
残酷に亡くなっていたんだと思うと、沖縄
戦を二度とくり返さないように、もともと戦争
の悲惨さや平和の大切さを世界に発信してい
かないといけないなと感じました。

また、沖縄には米軍基地があります。私は
車で基地のそばを通るたびに、戦車や軍服の
兵隊を見かけます。そのたびに、基地とな
り合わせの生活が普通じゃないと改めて感じ
ます。そんな現状に反対し、平和をうったえ
る歌を歌ったり、活動をしている人がたくさ
んいることをインターネットで調べてみて分
かりました。歌やダンスなど、「表現」する
ことで自分がうったえたいことを相手に伝え
ることができるんだなと思いました。そして、
悲惨な沖縄戦があり、今も基地問題を抱える

沖縄にいる私達だからこそ、戦争の悲惨さや今の平和な暮らしをあたりまえと思っではいけないというメッセージを伝えられるのではないだろうか。

私は、今年の十二月に韓国旅行に行きました。韓国の人には反日感情が強く、日本人には優しくしてくれないイメージがありました。たとっても親切にしてくれました。私はその時、日韓や日中の関係は、おたがいにも昔あったことを理解し合い、許し合うことで改善できる

と思います。ですが、誰かを許すのは難しい時もあると思います。私も、人を許すのが難しいと感じた経験が何度もあります。しかし、答之がみつからなくても世界中が団結して人々が許し合える社会をつくらなければ、世界平和が実現すると信じています。

私は、一人一人違う人間で個性があることをおたがいに認め合い、尊重し合うことが世界平和につながると思います。また、平和をこわしたのは人間だから、平和をつくれるの

も人間だけだと信じています。